

# 定期作況報告

(平成 20 年 5 月 20 日現在)  
北海道立上川農業試験場天北支場

## I 気象概況

11 月 1 日から 5 月 20 日までの気象は以下のように推移した。

- 11 月：平均気温は下旬が $-1.5^{\circ}\text{C}$ （対平年値比 $-1.6^{\circ}\text{C}$ 、以下同様）と平年より低く、上旬は $4.4^{\circ}\text{C}$ （ $-1.1^{\circ}\text{C}$ ）と平年よりやや低かった。降水量は下旬が $13.0\text{mm}$ （67%）とやや少なかった。日照時間は下旬が 29.0 時間（161%）と平年より長かった。畑地温はいずれも平年並であった。
- 12 月：平均気温は中旬が $-2.9^{\circ}\text{C}$ （ $+1.4^{\circ}\text{C}$ ）と平年よりやや高く、下旬は $-3.5^{\circ}\text{C}$ （ $+2.0^{\circ}\text{C}$ ）と平年より高かった。降水量は中旬が $6.0\text{mm}$ （17%）と平年より少なく、下旬が $50.0\text{mm}$ （164%）と平年より多かった。日照時間は上旬が 10.3 時間（62%）と平年よりやや短かった。
- 1 月：平均気温は中旬が $-9.8^{\circ}\text{C}$ （ $-2.1^{\circ}\text{C}$ ）と平年より低く、下旬が $-8.3^{\circ}\text{C}$ （ $-0.8^{\circ}\text{C}$ ）と平年よりやや低かった。降水量は下旬が $9.0\text{mm}$ （37%）と平年より少なかった。日照時間は上旬が 5.4 時間（33%）と平年より短く、中旬が 10.0 時間（63%）と平年よりやや短かった。
- 2 月：平均気温は上旬が $-9.5^{\circ}\text{C}$ （ $-2.1^{\circ}\text{C}$ ）、下旬は $-7.1^{\circ}\text{C}$ （ $-1.6^{\circ}\text{C}$ ）と平年より低かったが、中旬は $-4.4^{\circ}\text{C}$ （ $+3.6^{\circ}\text{C}$ ）と平年より高かった。降水量は上旬が $7\text{mm}$ （38%）と平年より少なかった。日照時間は上旬が 40.1 時間（152%）と平年よりも長かったが、中旬は 22.7 時間（68%）と平年より短かった。
- 3 月：平均気温は上旬が $-1.0^{\circ}\text{C}$ （ $+4.0^{\circ}\text{C}$ ）、中旬が $0.6^{\circ}\text{C}$ （ $+3.0^{\circ}\text{C}$ ）と平年よりも高かった。降水量は上旬が $3.0\text{mm}$ （14%）と平年より少なく、下旬は $10.5\text{mm}$ （58%）と平年よりやや少なかった。日照時間は上旬が 57.6 時間（151%）と平年より長かったが、その他の旬は平年並であった。
- 4 月：平均気温は上旬が $3.0^{\circ}\text{C}$ （ $+1.6^{\circ}\text{C}$ ）、下旬が $7.3^{\circ}\text{C}$ （ $+1.6^{\circ}\text{C}$ ）と平年より高かった。降水量は 3 旬とも平年より低く、特に中旬は $2.0\text{mm}$ （9%）と平年より少なかった。日照時間は中旬が 72.5 時間（150%）と平年より長かった。下旬の畑地温は $8.3^{\circ}\text{C}$ （ $+3.7^{\circ}\text{C}$ ）と平年より高かった。
- 5 月：平均気温は上旬が $8.8^{\circ}\text{C}$ （ $+1.8^{\circ}\text{C}$ ）と平年より高かったが、中旬が $7.9^{\circ}\text{C}$ （ $-1.8^{\circ}\text{C}$ ）と平年より低かった。降水量は上旬が $7.0\text{mm}$ （25%）と平年より少なかったが、中旬が $36.5\text{mm}$ （174%）と平年より多かった。日照時間は上旬が 38.4 時間（71%）と平年よりやや短かった。畑地温は上旬が $6.4^{\circ}\text{C}$ （ $+1.7^{\circ}\text{C}$ ）と平年よりやや高かったが、中旬が $4.3^{\circ}\text{C}$ （ $-3.3^{\circ}\text{C}$ ）と平年より低かった。

19 年の降雪始は平年より 13 日早い 10 月 13 日であった。根雪始は平年より 7 日早い 11 月 16 日であったが、融雪期は平年より 8 日早い 4 月 7 日のため、積雪期間は平年と同じ 144 日であった。降雪終は平年より 12 日遅い 5 月 9 日、晩霜は平年より 5 日遅い 5 月 13 日であった。

4 月からの主気象要素の積算値は、平均気温、畑地温、日照時間は平年並に、降水量は平年よりもやや少なく推移している。

## A. 季節表

項目 年次	降雪始 (月.日)	根雪始 (月.日)	融雪期 (月.日)	降雪終 (月.日)	積雪期間 (日)	耕鋤始 (月.日)	晩霜 (月.日)
本年	19年 10. 13	19年 11. 16	20年 4. 7	20年 5. 9	144	20年 4. 17	20年 5. 13
平年	10. 26	11. 23	4. 15	4. 27	144	4. 25	5. 8
比較	$\Delta 13$	$\Delta 7$	$\Delta 8$	12	0	$\Delta 8$	5

## B. 気象表

項目 月旬	平均気温(°C)			平均最高気温(°C)			平均最低気温(°C)			降水量(mm)			降水日数(日)			日照時間(hrs)			畑地温(10cm,°C)			最多 風向	平均風速 (m/s)
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較		
19年 上	4.4	5.5	△1.1	8.3	8.9	△0.6	0.3	2.1	△1.8	38.0	41.3	△3	5	6	△1	31.5	24.4	7.1	6.4	6.2	0.2	WSW	1.9
11月 中	1.2	1.5	△0.3	4.1	4.4	△0.3	-2.0	-1.4	△0.6	41.0	39.0	2	7	7	△0	13.0	19.5	△6.5	4.3	4.5	△0.2	WSW	2.2
11月 下	-1.5	0.1	△1.6	1.5	2.9	△1.4	-5.3	-3.1	△2.2	13.0	52.3	△39	7	8	△1	29.0	18.0	11.0				WSW	2.4
12月 上	-4.4	-3.7	△0.7	-2.1	-1.1	△1.0	-7.0	-6.7	△0.3	20.0	33.9	△14	9	8	1	10.3	16.5	△6.2				WSW	1.6
12月 中	-2.9	-4.3	1.4	-0.6	-1.5	0.9	-6.0	-7.8	1.8	6.0	35.3	△29	4	8	△4	18.0	15.3	2.7				SSW	1.5
12月 下	-3.5	-5.5	2.0	-0.8	-2.7	1.9	-7.1	-9.0	1.9	50.0	30.4	20	8	8	1	25.7	18.4	7.3				SSW	1.7
20年 上	-6.3	-6.3	0.0	-3.5	-3.3	△0.2	-10.1	-10.0	△0.1	31.0	31.3	△0	8	7	1	5.4	16.3	△10.9				WSW	2.0
1月 中	-9.8	-7.0	△2.8	-7.0	-4.1	△2.9	-13.3	-10.6	△2.7	17.0	21.3	△4	7	7	0	10.0	16.0	△6.0				SSW	2.1
1月 下	-8.3	-7.5	△0.8	-5.1	-4.3	△0.8	-13.1	-11.4	△1.7	9.0	24.3	△15	7	8	△1	20.8	23.7	△2.9				SSW	1.7
2月 上	-9.5	-7.4	△2.1	-4.4	-3.9	△0.5	-15.2	-11.6	△3.6	7.0	18.6	△12	7	7	△0	40.1	26.4	13.7				SSW	1.4
2月 中	-4.4	-8.0	3.6	-1.6	-4.1	2.5	-8.4	-13.2	4.8	21.0	22.1	△1	6	7	△1	22.7	33.4	△10.7				SSW	2.9
2月 下	-7.1	-5.5	△1.6	-3.0	-1.6	△1.4	-12.7	-10.5	△2.2	15.0	21.7	△7	6	5	1	25.8	30.9	△5.1				SSW	2.1
3月 上	-1.0	-5.0	4.0	2.0	-1.8	3.8	-4.5	-9.4	4.9	3.0	21.9	△19	3	6	△3	57.6	38.1	19.5				SW	1.8
3月 中	0.6	-2.4	3.0	3.7	1.0	2.7	-3.0	-6.4	3.4	23.0	18.2	5	4	5	△1	44.7	44.3	0.4				SSW	1.8
3月 下	-0.6	-0.2	△0.4	2.5	2.7	△0.2	-3.0	-3.5	0.5	10.5	18.2	△8	6	5	1	49.9	46.1	3.8				E	1.6
4月 上	3.0	1.4	1.6	7.5	4.9	2.6	-1.8	-2.2	0.4	3.0	9.7	△7	5	3	2	62.9	54.7	8.2				SSW	1.6
4月 中	4.6	4.3	0.3	10.0	8.3	1.7	-0.5	0.3	△0.8	2.0	22.7	△21	3	4	△1	72.5	48.4	24.1				SSW	1.7
4月 下	7.3	5.7	1.6	13.4	10.2	3.2	2.4	1.5	0.9	4.0	23.8	△20	3	4	△1	43.5	53.0	△9.5	8.3	4.6	3.7	SSW	1.8
5月 上	8.8	7.0	1.8	13.9	11.1	2.8	4.5	2.8	1.7	7.0	27.7	△21	4	4	0	38.4	53.9	△15.5	6.4	5.7	0.7	SSW	2.2
5月 中	7.9	9.7	△1.8	12.9	14.1	△1.2	3.0	5.2	△2.2	36.5	17.8	19	4	3	1	51.9	56.2	△4.3	4.3	7.6	△3.3	SSW	1.4

注1) 平年値は前10か年の平均値。

2) 降水量、降水日数、日照時間の3旬平均欄は3旬の合計値。

3) △印は対平年値比減を示す。

4) 平均畑地温は上川農試天北支場のデータ、その他の観測値は浜頓別アマダスのデータ。

## C. 主要気象要素積算値(4月21日～5月20日)

	平均気温 (°C)	降水量 (mm)	日照時間 (hrs)	畑地温 (°C)
本年	240	48	133.8	190
平年	224	69	163.2	179
比較	16	△ 22	△ 29.4	11

## 作 況

### 1. 採草型 チモシー (1番草)

作況：良

事由：

4月上旬の気温が平年より高かったため、萌芽期は平年より13日早い4月14日となった。冬損はほとんど認められなかった。萌芽後も4月下旬から5月上旬にかけて気温が高く推移したため生育は順調で、5月20日現在の草丈は平年より15cm高かった。

以上より、目下の作況は良である。

調査項目：

萌芽期 (月 .日)			冬損程度 (無微 ~ 9甚)			草 丈 (cm)		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
4.14	4.27	13	1.0	1.0	0.0	43	28	15

注) 平年値は前6か年のうち、平成14年(最凶年)を除いた5か年平均値。

### 2. 放牧型 ペレニアルライグラス (1番草)

作況：良

事由：

4月上旬の気温が平年より高かったため、萌芽期は平年より18日早い4月15日となった。冬損程度は平年並であった。萌芽後も4月下旬から5月上旬にかけて気温が高く推移したため生育は順調で、5月20日現在の草丈は平年より13cm高く、乾物収量は平年比224%と多収であった。

以上より、目下の作況は良である。

調査項目：

萌芽期 (月 .日)			冬損程度 (無微 ~ 9甚)			草 丈 (cm)		
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
4.15	5. 3	18	2.0	2.2	0.2	34	21	13

生草収量 (kg/10a)			乾 物 率 (%)			乾物収量 (kg/10a)			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比
1,066	235	831	15.5	23.5	8.0	165	51	114	324 %

注) 平年値は前6か年のうち、平成19年(最凶年)を除いた5か年平均値。

## 作況調査耕種概要

### 1. 供試草種・品種および播種量

利用形態	草種	品種	播種量
採草型	チモシー	ノサップ	1.5 kg/10a
放牧型	ペレニアルライグラス	ポコロ	2.0 kg/10a

### 2. 栽培条件および調査方法

#### 1) 施肥量 (kg/10a)

	造成時・早春			各刈取後			年間合計		
	N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O	N	P <sub>2</sub> O <sub>5</sub>	K <sub>2</sub> O
1年目 採草型 チモシー	4.0	20.0	6.0	4.0	1.5	3.8	(刈取回数による)		
放牧型 ペレニアルライグラス	4.0	20.0	6.0	3.0	1.0	2.5	(刈取回数による)		
2年目 採草型 チモシー	8.0	3.0	7.5	4.0	1.5	3.8	16.0	6.0	15.1
放牧型 ペレニアルライグラス	3.0	1.0	2.5	3.0	1.0	2.5	18.0	6.0	15.0

注) 1年目は造成時に炭カル 200kg/10a 堆肥 2t/10aを施用。

2) 調査対象：2年目草地（平成19年6月25日播種）。

3) 播種法：条播、畦幅 30cm×畦長 4m 1区 12畦。

#### 4) 刈取スケジュール

採草型：年3回刈取。1番草は出穂始の5日後、以後は前番草刈取から約50日後。

放牧型：年6回、5月から10月まで毎月20日刈取。

5) 調査項目：萌芽期、冬損程度、出穂始（チモシーのみ）、収穫期、草丈（毎月20日及び各刈取時）、生草収量、乾物率、乾物収量。